

# 富士山静岡空港西側県有地利活用サウンディング型市場調査 実施結果（概要）

令和7年3月17日

静岡県スポーツ・文化観光部空港管理課

## 1 サウンディング調査実施経緯

富士山静岡空港の魅力を最大限に発揮し、交流や賑わいの拠点としての活用が期待される空港西側県有地の利活用に向けて、市場におけるポテンシャルや事業者が参加しやすい公募条件等を把握するため、提案や意見を広く求めるサウンディング型市場調査（以下、サウンディング調査という）を実施しました。

## 2 サウンディング調査対象

「富士山静岡空港西側県有地活用方針」でゾーニングされたゾーンのうち、以下の4ゾーンを今回のサウンディング調査の対象としました。

ゾーン名	ゾーニングの考え方
①エアフロントゾーン	空港機能を強化・補完する場
②地域活性化・次世代育成ゾーン	地域と連携した活力創出や次世代育成の拠点
③自然エネルギーゾーン	土地の有効活用によるエネルギー循環の場
④アウトドアゾーン	既存地形や周辺自然環境を生かしたライフスタイルを実現する場

## 3 調査時期

令和6年12月16日	サウンディング調査実施要領の公表
令和7年1月15日～16日	現地見学会の開催
令和7年2月12日～14日	サウンディング調査の実施
令和7年3月17日	サウンディング調査結果概要の公表

## 4 参加事業者数

- ① 現地見学会参加者  
6者
- ② サウンディング調査参加者  
12者

## 5 サウンディング調査結果の概要

項目	内容
施設内容	<p>&lt;エアフロントゾーン&gt;            ホテル事業、MRO（航空機等の整備・修繕）、格納庫施設            モータースポーツ施設、物流施設</p> <p>&lt;次世代育成・地域活性化ゾーン&gt;            航空従事者等育成施設、集客施設</p> <p>&lt;自然エネルギーゾーン&gt;            再生可能エネルギー発電施設</p> <p>&lt;アウトドアゾーン&gt;            アウトドア施設、地域コミュニティ活動拠点</p>
諸条件	<p>○事業方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公設民営による事業実施の検討</li> <li>・整備した不動産の第三者への売却の実施可否の検討</li> </ul> <p>○事業期間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸付契約の場合は、長期を希望</li> <li>・自動更新となる普通借地契約を希望</li> </ul>
ゾーニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強力なコンテンツが無いと集客が不安定</li> <li>・エアフロントゾーンは、空港運営に密接した事業が望ましい</li> </ul>
行政への要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸付料に関する配慮</li> <li>・事業実施に向けた必要なインフラ整備</li> <li>・事業実施における関係機関との協議、調整</li> </ul>

## 6 今後の方針

今後、サウンディング調査の結果を踏まえ、県有地の利活用に向けた事業方式や公募条件の整理・検討を実施し、令和7年度以降の公募に向けて取り組んでまいります。